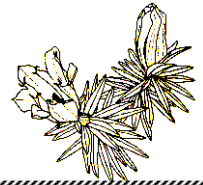


屋久島国立公園だより



2013年5月号

発行：環境省屋久島自然保護官事務所（屋久島世界遺産センター内）

〒891-4311 屋久島町安房前岳 2739-343

TEL:46-2992, FAX:46-2977, E-mail: RO-YAKUSHIMA@env.go.jp

地球のいのち、つないでいこう



生物多様性



☆屋久島が世界遺産登録 20 周年！

本年12月11日、屋久島が世界自然遺産に登録されてから20周年を迎えます。世界遺産は、将来の世代に伝えるべき、人類共通の「遺産」です。一方で、世界遺産に登録された屋久島の自然は、屋久島の人々が古くから共生してきたものです。世界遺産登録20周年は、世界遺産や屋久島の自然との関わりについて、改めて考えてみる良い機会ではないでしょうか。

◆ 屋久島の世界自然遺産

登録日：平成5年12月11日。白神山地とともに、日本で最初の世界自然遺産。

登録地域：島中央部の山岳地帯や島西部の地域が中心（図1）。面積1,0747ha。

◆ 屋久島が世界自然遺産に登録された理由

世界遺産への登録には、10の基準が定められており、いずれか1つ以上に合致する必要があります。屋久島が合致した基準は【自然景観】と【生態系】です。

➤ 【自然景観】ひときわ優れた自然美

小規模な島嶼にありながら標高2,000mに迫る山岳がそびえ、山岳地帯から海岸線に至るまで、きわだった標高差が存在するとともに、樹齢3,000年におよぶスギを含む原生的な天然林を有するなど、自然美の観点から重要な地域。

➤ 【生態系】進行中の生物進化や生物群集の見本

北緯30度付近では稀な高山を含む島嶼生態系であり、暖温帯地域の原生的な天然林という特異な残存植生が海岸線から山頂部まで連続して分布しており、自然科学の各分野の研究を行う上で、非常に重要な地域。

◆ 屋久島の世界自然遺産の保護制度

世界遺産は、国内法などにより、適切に保護管理されていることが登録の要件です。屋久島の世界遺産地域は、国内法などに基づき、屋久島国立公園、屋久島原生自然環境保全地域、森林生態系保護地域、特別天然記念物「屋久島スギ原始林」に指定され、保護されています。

◆ 屋久島世界遺産地域管理計画（全文を「屋久島世界遺産センターHP」でご覧になれます）

屋久島世界自然遺産をより良い形で後生に引き継いでいくため、遺産地域の自然環境を適正に保全・管理していくことを目的として「屋久島世界遺産地域管理計画」が策定されています。

【屋久島世界遺産センターHP（URL）：<http://www.env.go.jp/park/yakushima/ywhcc/wh/wh.htm>】

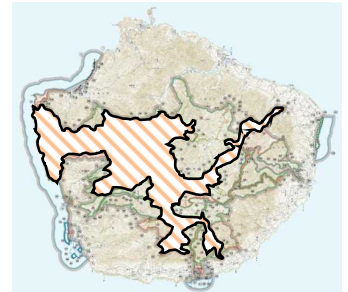


図1. 世界遺産登録地域（斜線部）

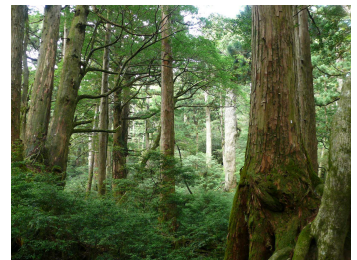


図2. 原生的な天然林の景観

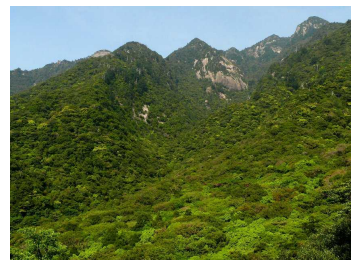


図3. 海岸線から山頂部までの連続した植生分布（西部地域）

自然に親しむ集い

植物で遊ぼう～自然は遊びの宝庫～

共催 / 屋久島環境文化財団、屋久島町、九州地方環境事務所

開催日時 / 平成25年5月26日(日) 9:00～12:10(受付8:40)

開催場所 / 宮之浦(屋久島環境文化村センター周辺)

◇定員 / 20名(先着順)

講師は鹿児島植物研究会の川原勝征さんです。

※保護者の方の人数を含みます。

◇参加対象 / 小学4年生以下(保護者の方の同伴が必須です)

◇参加料 / 1組 400円

※「1組」は「お子さん」1人と「保護者の方」1人の2人となります。

※3人目から1人あたり100円となります。

◇集合・解散場所 / 屋久島環境文化村センター 入口

◇応募方法 / 5月14日(火)～5月22日(水)の間に、電話、メール、ファックスにて、屋久島自然保護官事務所までご応募ください。メール・ファックスの場合は、必ず住所・氏名・自宅の電話番号をご記入ください。応募は“先着順”とさせていただきます。

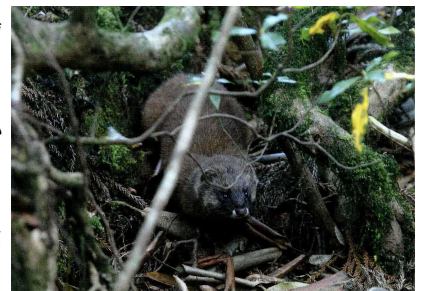
◇服装、持ち物など / 動きやすい服装、雨具(カッパ、雨靴、傘)、飲み物など

◇その他 / 悪天候などのため中止する場合は、前日19時までに電話連絡致します。

いきものコラム 第8回 コイタチ

今回ご紹介する「いきもの」は、コイタチです。コイタチは、屋久島と種子島だけに生息するニホンイタチの亜種です。昆虫やカエル、鳥やネズミを主な餌としていますが、糞からは植物の種子も確認されています。イタチの仲間は、縄張りや存在を主張するために、わざと目立つ場所に糞を残します(「サイン・ポスト」と呼ばれます)。屋久島の山中では、切株や丸太の上などで、サイン・ポストを見つけることがあります。登山の際は、ぜひ、足下を観察してみてください。

(参考文献:鹿児島県の絶滅のおそれのある野生動植物 鹿児島県)



イタチ科 コイタチ

Mustela itatsi sho

(撮影=大沢成二)

※「自然に親しむ集い」のお知らせは、屋久島町のご協力により配布されています。